

グランシップ & 静響 ニューイヤーコンサート



ソプラノ 中丸 三千繪 Michie Nakamaru

桐朋学園大学声楽科卒業、同大学研究科修了。在学中よりニューヨーク、ザルツブルグに留学。1986年、小澤征爾指揮、R.シュトラウス「エレクトラ」のタイトルロールでデビュー。1987年イタリアに渡り、1988年第3回「ルチアーノ・パヴァロッチー・コンクール」優勝、ヨーロッパデビューを果たす。第4回「マリア・カニリア・コンクール」優勝、第27回「フランチェスコ・パオロ・ネリア・コンクール」優勝。これを機にミラノ・スカラ座と出演契約を結ぶ。1989年『愛の妙薬』でルチアーノ・パヴァロッチーと共演し、アメリカデビュー。1990年RAI(イタリア国営放送)主催「マリア・カラス・コンクール」に優勝し、欧米各国より出演依頼が殺到する。

以来、ミラノ・スカラ座でのムーティ指揮、ワグナー『バルジファル』など、世界各国の歌劇場で、ブラシド・ドミンゴ、ホセ・クエラ、ロリン・マゼール、ケント・ナガノをはじめとする当代一流の音楽家と共演。1994年には、ベルサイユ宮殿での英仏チャリティ親善コンサートに、故ダイアナ妃ご臨席の下、フランス代表として出演。

1995年、MODA(イタリア貿易振興会)Made in Italy賞を受賞。1997年、歌舞伎座にて史上初めとなるソロ・リサイタルを行い、大きな話題となった。東芝EMIより20タイトルのCDをリリース。ホセ・クエラ、ダニエル・デシシーらとローマ国立歌劇場のマスクーニ「イリス」、ベルリンフィル12人のチェリストとの録音にも参加。また、著書「マリア・カラス・コンクール スカラ座への道」、エッセイ集「声のある時間」を出版。

1998年より、日本各地で小児ガンの子どもを支援するチャリティコンサートを行っており、天皇皇后両陛下ご臨席のチャリティコンサートにも出演するなど、社会活動においても高い評価を受けている。日本国内においても、リサイタル・ツアーの他、フィルハーモニア管弦楽団、ハンガリー放送交響楽団、スロヴァキア国立放送交響楽団などの日本公演にソリストとして出演。2001年にはポーランド国立歌劇場日本公演「椿姫」ヴィオレッタ役で出演、絶賛を受ける。またメジャーリーグ開幕戦開会式、サンフランシスコ講和条約締結50周年記念式典(於ワシントン)、日本ダービー、サッカー国際試合などの国際的イベントにおいて日米両国歌を斉唱。2006年、イタリア文化への貢献で「イタリア連帯の星勲章」コメンダトーレ章(Commendatore dell' Ordinedella Stella della Solidarieta Italiana)をイタリア大統領より授与。

最近では2006年にニューヨークでリサイタルをし、ライブCDを制作。2007年にはパリ、モナコ(モンテカルロ劇場)でリサイタル、2008年にはアーノルド・ウェスカー原作、三枝成彰作曲モノオペラ「悲嘆」を初演。2009年にはパリ、ボルドー等のオペラハウスに出演。同年12月に演劇界の巨匠、鈴木忠志演出によるオペラ「椿姫」(飯森範親指揮・財団法人静岡県文化財団主催)ヴィオレッタ役で出演し大好評を博した。2010年、トルコにおける日本イヤーでは日本代表アーティストに選ばれ、大統領臨席の下にコンサートを行う。秋には、ミラノの大聖堂、ローマのパチカンでもコンサートを開催。2011年9月に三枝成彰作曲「悲嘆」、ブランク作曲、ジャン・コクトー原作「人間の声」と一晩で2つのモノオペラ(奥田瑛二演出)を一人で演じ、歌い切り、3夜にわたりTV放送された。



指揮 篠崎 靖男 Yasuo Shinozaki

1968年東京都生まれ。桐朋学園大学にて、指揮を山本七雄、飯守泰次郎、声楽を木村俊光の各氏に師事。同研究科修了後アントニオ・ベドロッチェ国際指揮者コンクールにて最高位を受賞。2000年には第2回 シベリウス国際指揮者コンクールにおいて第2位受賞し、その後ヘルシンキ・フィルには定期的に登場している。2001年より、ロサンゼルス・フィルの副指揮者に就任。2004年任期を終了するまでの期間、定期への客演指揮者代役としてのデビューほか、両者の関係は非常に密接で充実したものとなり、数多くの絶賛を博した。その後ロンドンに本拠地を移し、ロンドン・フィル、フランクフルト放送響、スウェーデン放送響、フィンランド放送響、BBCスコティッシュ交響楽団、ボーンマス交響楽団、BBCフィル等に客演。ニュルンベルク交響楽団とのベートーヴェン：交響曲第7番は、本場ドイツの聴衆からも大きな評価を得た。2007年よりフィンランド・キュミ・シンフォニエッタの首席指揮者・芸術監督に就任、2014年7月まで務める。近年では南アフリカのヨハネスブルグ・フィルやタワーズ・ナタール・フィルからも定期的な招聘を受け、活躍の場を名実ともに世界に広げている。国内では読売日響、東京フィル、日本フィル、神奈川フィル、名古屋フィル、京響、日本センチュリー、大阪響、札幌をはじめ各地のオーケストラに登場。2015年9月より、静岡交響楽団の常任指揮者に就任。正統的なスタイルと集中力あるダイナミックな指揮で観客を魅了している。



管弦楽 静岡交響楽団 Shizuoka Symphony Orchestra

1988年11月「静岡室内管弦楽団「カベレ・シズオカ」としてスタート。1994年、日本を代表する指揮者、堤俊作氏を音楽監督として迎え、静岡交響楽団と名称を変更。定期演奏会をはじめ、県の公式行事・外国からの指揮者・ソリストの招聘・企業協賛のコンサート、青少年のための音楽鑑賞会など積極的に取り組み、「しずきょう」の愛称で県内外の音楽愛好家に親しまれている。2008年3月、公益社団法人日本オーケストラ連盟のメンバーとして認められ、名実ともに中部・東海地方を代表するオーケストラの一つとなる。長年の地域文化・芸術の普及振興と青少年の文化活動活性化等の事業の功績により、2013年静岡県文化奨励賞受賞。2015年9月より篠崎靖男氏を常任指揮者に迎え、地元のバックアップもあり、益々その活動を広げている。

交通アクセス

- ・ JR東静岡駅南口隣接。
 - ・ 静岡鉄道長沼駅徒歩10分。
 - ・ 東海道新幹線(ひかり)で東京から1時間、新大阪から2時間。JR静岡駅乗換、東静岡駅まで3分。
 - ・ 車では、東名高速道路静岡I.C.から20分。新東名高速道路新静岡I.C.から15分。静岡バイパス千代田上土I.C.から10分。
- 公演当日は混雑が予想されます。近隣には他の駐車場がございませんので、公共の交通機関をご利用ください。

託児案内

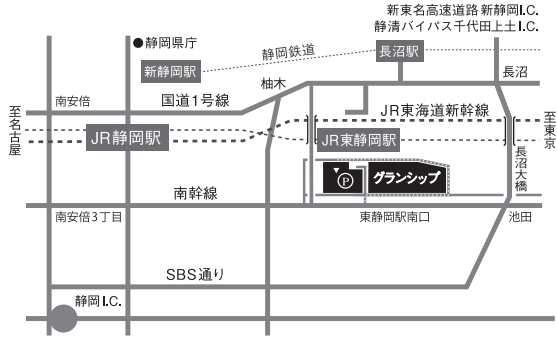
ボランティアスタッフによる託児サービス(無料、2歳以上の未就学児に限る)をご利用の方は公演1週間前までにご連絡ください。定員になり次第締め切らせていただきます。

車椅子でご来場の方は、公演前日までにご連絡ください。

【託児サービス及び車椅子での来場のお問い合わせ】
(公財)静岡県文化財団事業課企画制作グループ TEL.054-203-5714



〒422-8005 静岡市駿河区池田79-4
グランシップ指定管理者:公益財団法人静岡県文化財団
<http://www.granship.or.jp/>



ガスも、電気も。

静岡ガスは、2016年4月、電気の販売を開始。
ガスと、電気、よいところを組み合わせ、上手な使い方をすすめる
お家まるごとのエネルギーを考え、支えていく会社になります。
愛する静岡で、くらしとエネルギーの新しい関係をあなたと一緒に築いていきたい。
静岡ガスにご期待ください。

SHIZGAS 静岡ガスグループ



申込み受付中

おさまコンタクトセンター
0570-020-161

または
静岡ガス会員サイト
Web エネリアへGO!!



静岡ガス株式会社 静岡市駿河区八幡1-5-38

静岡ガスでんき 検索